

# 第12回事例検討会拡大大会

9月26日（木）に看護部臨床倫理事例検討会 第12回拡大大会を開催致しました。看護部のほか、作業療法士、理学療法士、看護補助者が参加し、総勢12名で検討しました。

今回は、自分で自分のことをしたいという患者への薬剤を用いた排便コントロールについて話し合いました。患者の自尊心を尊重し、医療者が指導的立場になるのではなく、メリットとデメリットの情報提示を行いながら、共に薬剤の使用について考えていく事の大切さを学びました。また、便秘に関しては薬剤だけでなく理学療法士としても日中の活動量増加などケアの方法があるという力強い言葉を頂きました。患者の苦痛緩和に対して、今後もチーム医療で取り組みたいと思います。

